堺いきもの情報館について

令和8年11月17日
堺市環境共生課

目　次

- 設立の目的と概要
- 堺いきもの情報館の紹介
- 10年間の歩み
- 10年間の主な成果（定量）
- 10年間の主な成果（定性）
- 今後の予定

設立の目的と概要

■ 設立の目的

生物多様性・堺プランに基づく取組として、生物多様性に関する情報発信、市民参加によるいきもの情報の収集及び環境学習を通じて、市民の生物多様性への理解促進と保全活動の活性化を図る。

＜ 堺いきもの情報館 ＞



■ 概要

・市民参加型の生物多様性ウェブサイトであり、「いきもの発見報告」を通じて、市民が発見したいきものの写真や観察情報を集積し、市民と共有

・イベント情報、いきものクイズ、for Kids（自由研究、いきもの新聞等）等、生物多様性に関する情報発信や環境学習コンテンツを提供

・開設時に、活動支援・情報発信等の拠点を担う「地域連携保全活動支援センター」として位置付け（従来の施設・組織型ではなく、当時は全国で唯一ウェブサイトで国から認定）

・現在は「地域生物多様性増進活動支援センター」として国に登録（大阪府内唯一）

堺いきもの情報館の紹介①

堺市 SAKAI CITY

堺いきもの情報館は、「知る・学ぶ」「参加・体験する」「対象・活動を広げる」コンテンツを提供

知る・学ぶ

生物多様性ってなに？

・生物多様性とは
・私たちにできること
・堺市の生物多様性　等

堺の自然・いきもの

・レッドリストのいきもの
・外来種アラートリストのいきもの
・いきもの通信　等

いきものクイズに挑戦する

・いきものクイズ

参加・体験する

調べる・出かける

・いきものマップ
・イベント情報
・おでかけコース　等

いきもの発見報告をする

・写真付きで投稿
・レッドリスト等に活用

→ 詳しくは次頁で紹介

対象・活動を広げる

連携・交流・ネットワークづくり

・活動団体登録

・活動団体の紹介

その他（3分野に共通）

for Kids：いきもの新聞・自由研究のテーマ等、こども向けページ

Instagram：情報館に投稿された写真を活用して情報発信

堺いきもの情報館の紹介②

【いきもの発見報告】

1



カメラや
スマホで
撮影

堺市で生き物の写真をとる

2



堺いきもの情報館の
「いきもの発見報告」
から投稿

写真をアップロード

3



地図内の を
動かして
撮影した場所を選択

発見場所を登録

4



いきもの発見報告の投稿完了

10年間の歩み

■ 情報収集基盤の構築（平成28年3月～）

市民参加型サイトとして開設し、「いきもの発見報告」による情報の収集・共有を開始

■ 情報発信機能の強化（令和2年度～）

堺いきもの通信・Instagramを開始。令和3年度からフォトアワードを実施

＜堺いきもの通信＞



＜ Instagram ＞



@SAKAI_IKIMONO

■ 環境学習機能の充実（令和4年度～）

for Kidsを開設し、自由研究やいきもの新聞等のコンテンツを充実

＜for Kidsサイト＞



■ 活動支援機能の強化（令和7年度～）

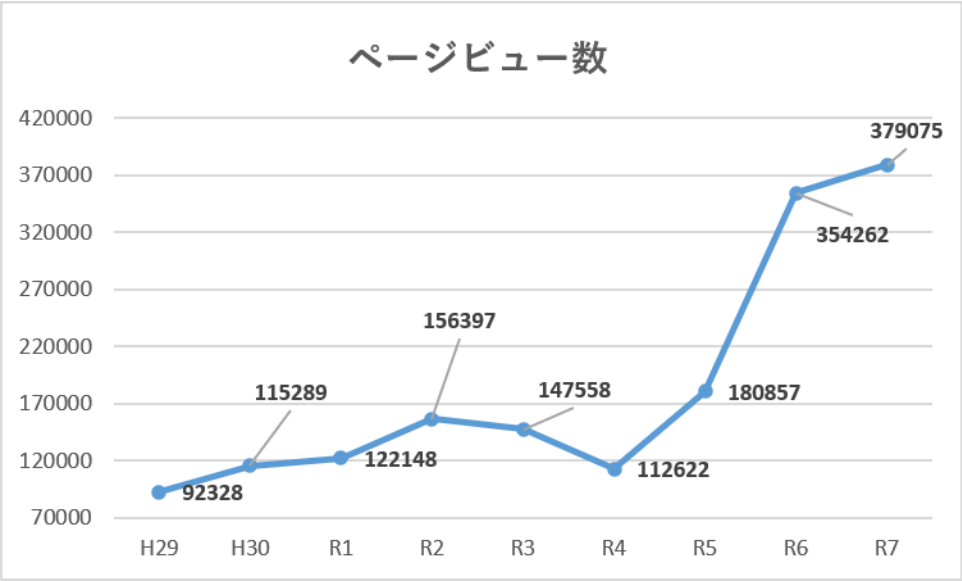
地域生物多様性増進活動支援センターとして国に登録

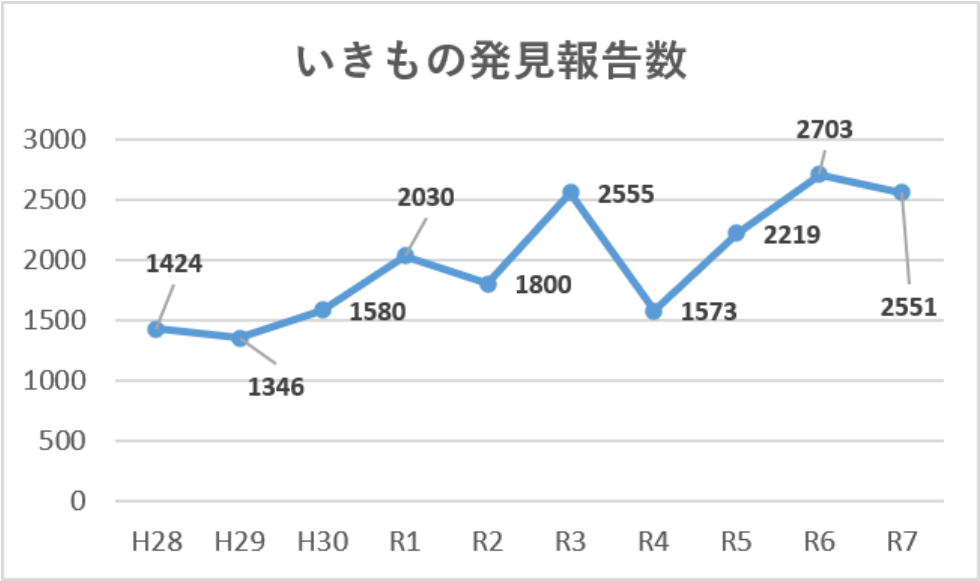
10年間の主な成果（定量）

※数値は令和7年度末時点

- **累計ページビュー数　：　約166万PV**
- **累計いきもの発見報告数　：　1万9千件超**
- **生物多様性メールマガジン登録者数　：　414人**
- **堺・生物多様性活動団体登録数　：　13団体**

市民参加によるいきもの情報の収集・発信を継続





10年間の主な成果（定性）

■　市民参加による情報収集の継続

「いきもの発見報告」を通じ、市民から継続的にいきもの情報を収集

■　いきものの情報の蓄積

市民から寄せられた写真、確認場所・時期等の情報を継続的に蓄積

■　行政施策・普及啓発への活用

レッドリスト等の検討における基礎情報の一つや、情報発信・啓発資料等に活用

■　活動団体等への情報発信・活動支援

活動団体の登録やイベント情報等の発信を通じて活動を支援

＜いきもの発見報告マップ＞



＜フォトアワード＞



今後の予定

■ 令和9年度 システム更新（予定）





・安定的な運用を継続するため、システム基盤を更新

・検索性・操作性を向上し、利用者の利便性を強化

・市民からの生物情報収集と活動団体等との連携を更に充実





市民参加による情報収集・発信や、活動団体等との連携を充実し、 生物多様性保全への更なる活用へ